

## 令和 5 年度事業進捗について

## 1 古戦場公園再整備事業

## (1) 歴史民俗体験施設事業

古民家解体工事を市民と協働して古民家の解体工事を進めるため、市民ワークショップを下記のとおり開催しました。

ア 7月30日(日) 参加物 21人

古民家解体、移築にあたって市民ができる作業についての意見出しを行いました。

イ 8月19日(土) 参加者 30人

前回のワークショップで意見を元に、「作業班」と「おもてなし・情報発信班」にグループに分かれて、各グループごとに実施内容を検討しました。また、全体の代表者を決めました。

ウ 9月16日(土) 開催予定

## (2) 長久手市郷土資料室特別展

大河ドラマ「どうする家康」で小牧・長久手の戦いが放送される時期に合わせ、小牧・長久手の戦いをより深く知ってもらうために、小牧・長久手の戦い及び家康の家臣として著名な酒井忠次、本多忠勝、榊原康政、井伊直政の徳川四天王の小牧・長久手の戦いでの活躍を中心とした展示を行っています。(別紙2-1、別紙2-2)

テーマ：「小牧・長久手の戦いと徳川四天王」

期間：8月22日(火)から10月15日(日)まで

場所：長久手市郷土資料室

## (3) 長久手古戦場宵まつり

大河ドラマ「どうする家康」で小牧・長久手の戦いが取り上げられる回の放送についてパブリックビューイングの場を設けることにより、広く長久手の戦いの重要性を知ってもらうため、8月20日(日)に220インチのモニターを設置し、開催しました。また、併せて下記の内容でイベントを行いました。(別紙3)

場所：古戦場公園(郷土資料室南側芝生広場)

内容：大河ドラマ「どうする家康」パブリックビューイング、キッチンカー、長久手高校吹奏楽部による演奏、岩崎城刀劇隊による演武、学芸員によるプレトーク、加藤拓演出統括によるアフタートーク。

来場者数：約2,000人

## 2 文化財保存事業

### 古文書等燻蒸事業

5月15日（月）、16日（火）に郷土資料室で保管している資料を燻蒸し、害虫の駆除を行いました。

## 3 文化財補助等事業

以下の団体に対して、補助金を交付しました。

- (1) 前熊古典芸能保存会（前熊太鼓打ち囃子）補助額 69,000 円
- (2) 前熊の山車保存会（前熊山車曳き回し）補助額 31,000 円  
前熊のお天王祭りは、令和5年7月9日（日）に開催されました。
- (3) 長湫警固祭り保存会（長湫警固祭り）補助額 2,000,000 円  
長湫警固祭りは、10月8日（日）に開催予定です。

## 4 埋蔵文化財の所在の有無及びその取扱いに係る報告

慎重工事及び工事立会いの案件は該当なし。

## 5 古戦場桜まつり補助事業

- (1) 令和5年長久手古戦場桜まつり

国指定史跡長久手古戦場を広くPRするため、令和5年長久手古戦場桜まつりを令和5年4月9日（日）に開催しました。（別紙4）

場所：古戦場公園及び長久手中央2号公園

内容：各団体によるステージ発表、ブース出店、火縄銃の発砲、弓道大会。

主催：長久手古戦場桜まつり実行委員会

（長久手市文化協会、長久手市商工会、長久手市スポーツ協会弓道部、社会福祉法人日本介助犬協会、一般社団法人長久手市観光交流協会、ボーイスカウト長久手第1団、長湫警固祭り保存会、長久手市郷土史研究会、あいち手作り甲冑サポート塾）

来場者数：約8,000人

- (2) 令和6年長久手古戦場まつり

令和6年長久手古戦場まつりの開催に向けて、令和6年長久手古戦場まつり実行委員会を9月21日（木）に実施予定です。

※令和6年から名称を長久手古戦場まつりに変更します。

## 6 文化財のき損について

### (1) 国指定史跡長久手古戦場 首塚

5月8日(月)に、愛知県文化財保護指導委員が史跡地を巡視した際に、石柱1本の上部が割れているのを発見しました。5月10日(水)に生涯学習課職員が再度確認して、同様に破損している石柱を計11本確認しました。修復方法について、文化庁及び愛知県文化財室と相談の上、一般社団法人文化遺産修復技術協会に242,000円で委託しました。エポキシ樹脂を用いて、破損した石柱の上部を接着する修復作業を8月18日(金)に完了しました。(別紙5)

### (2) 国指定史跡長久手古戦場 色金山

6月5日(月)大雨のため、色金山の国指定史跡地内で倒木が1本あり、翌日撤去を行いました。(別紙6)